

数学出題のねらい

1 全般的なねらい

数量、図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解の程度と、それらを積極的に活用し、数学的な見方や考え方で処理する力をみるために、各領域から幅広く出題した。

2 各問いごとのねらい

① 基本的な計算を中心にして、各領域における基礎的な概念の理解の程度や、それらを適用する力をみる。

② 「夏休みの学習活動」という身近な場면을素材にして、数量の関係を的確にとらえ、それを方程式と関連付け、式に表現し問題を解決する力や、論理的に考察する力をみる。

③ 関数やグラフ、図形についての基本事項の理解の程度をみるとともに、数学的な見方や考え方により問題を解決する力をみる。

④ 具体的な事象から、起こりうる場合を順序よく整理したり、的確に分類したりする力や、確率的な見方や考え方の理解の程度をみる。

⑤ 平面図形についての証明や計量を通して、論理的に考察する力や、見通しをもって考える力、思考過程を表現する力をみる。

数 学

正 答 例

1

① 4 ② -6

③ $\frac{1}{3}a^3b$ ④ $2\sqrt{2}-6$

⑤ 左辺を展開すると、 $x^2+6x+9=8x+17$
 移項すると、 $x^2-2x-8=0$
 左辺を因数分解すると、 $(x-4)(x+2)=0$
 $x-4=0$ または $x+2=0$
 よって、 $x=4, -2$

(答) $x=4, -2$

⑥ 35

⑦ 10.8 ⑧ 12 分後

2

① 4題解いた日数をx日、5題解いた日数をy日として、x, yを求める連立方程式をつくると、

$$\begin{cases} x+y=36 & \dots\dots\dots(1) \\ 4x+5y=157 & \dots\dots\dots(2) \end{cases}$$

(1), (2)から(1) \times 5-(2)を計算して、

$$\begin{array}{r} 5x+5y=180 \\ -) 4x+5y=157 \\ \hline x=23 \end{array}$$

よって、 $x=23$
 これを(1)に代入すると、
 $23+y=36$ よって、 $y=13$

(答) 4題解いた日数 23 (日), 5題解いた日数 13 (日)

② $(x, y) = (3, 29)$ ③ 8 通り

3

① $\frac{1}{4}$ ① $y = \frac{1}{2}x+12$

② $y = 2x$ ② $-\frac{24}{7}$

4

① 2 ② $\frac{2}{9}$ ③ $\frac{7}{27}$

5

① (証明)

$\triangle AEF$ と $\triangle BHF$ において、
 $\triangle DAB$ は二等辺三角形だから、
 $\angle EAF = \angle HBF$ (1)
 また仮定から、
 $\angle AFE = \angle BFH = 90^\circ$ (2)
 (1), (2)から2組の角がそれぞれ等しいので、
 $\triangle AEF \sim \triangle BHF$ (3)

(3)から、 $\angle AEF = \angle BHF$ (4)
 また対頂角は等しいから、
 $\angle BHF = \angle DHE$ (5)

(4), (5)から、
 $\angle DHE = \angle DEH$ (6)

(6)から $\triangle DEH$ は2つの角が等しいので、二等辺三角形である。

② $2\sqrt{2}$ cm ③ 30

④ $2\sqrt{3}-2$ cm ⑤ $4-2\sqrt{3}$ cm²

⑥ $\frac{35+20\sqrt{3}}{12}\pi$ cm²